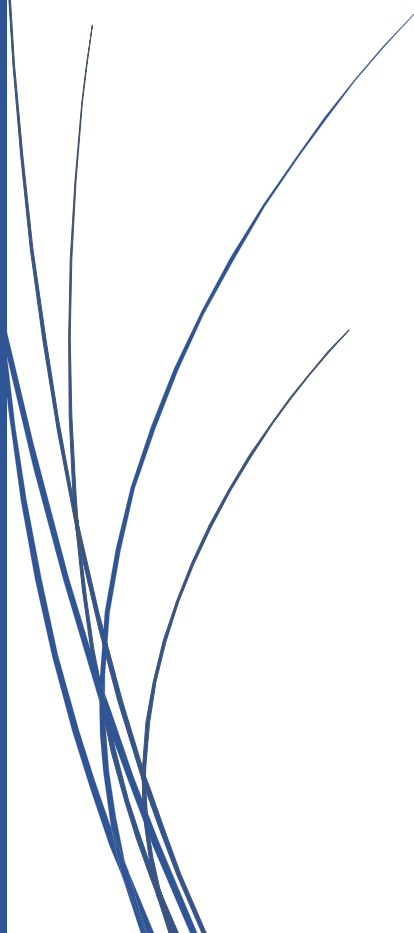


2013 年度

授業時間外学習時間に関する 調査報告書

淑徳大学



目次

1. 調査の趣旨及び概要	1
2. 通学に要する時間	3
3. 領域ごとの学生生活の中での重要度	4
4. 学内での1日の平均自習時間	5
5. 学外での1日の平均自習時間	6
6. 学内及び学外の学習時間 経年変化	7
7. 学内及び学外の学習時間	8
8. 授業時間外学習時間に関する調査 調査票	16

1. 調査の趣旨及び概要（1）

■「授業時間外の学習に関する調査」の趣旨について

時代の要請として、現在学生の主体的な学修「自ら学び、考える力」を涵養し、学修成果の質を向上する教育体制を構築することが求められています。そこで学生の本学での学びに対する意識や行動の変化を継続的に追跡し、本学がどのような学習支援や教育サービスを提供していくべきかを明らかにするため、淑徳大学の学生を対象として平成 25 年 11 月～平成 26 年 1 月に「授業時間以外の学習に関する調査」を実施しました。

■調査の概要

- アンケート対象者：淑徳大学学生 3,389 名(看護栄養学部4年次 98 名)
(1年次～3年次、看護栄養学部のみ4年次も実施)
- アンケート実施期間：平成 25 年 11 月中旬～1 月中旬
- アンケート方法：学生証番号記名式で実施
- アンケート項目：①学生証番号、②回答者属性、③通学に要する時間、④学生生活の中での領域ごとの重要後、⑤大学内での自習時間(1日の平均)、⑥大学外での学習時間(1日の平均)

■大学間連携共同教育推進事業 達成目標

- アクティブラーニングを導入する授業数を初年度から5年間で 50%増加させる。
- 教室外体験学習プログラムへの学生参加率を初年度から5年間で 50%増加させる。
- 原則として、連携取組の対象となるすべての教室外体験学習プログラムにルーブリックを導入する。
- 学生の授業時間外学習時間が全体的に、初年度から5年間で 20%以上伸びていること。

1. 調査の趣旨及び概要（2）

Q 1. あなた自身のことについて伺います。（属性）

■回収率

学部名	学科名	1年	2年	3年	4年	計※
総合福祉学部	社会福祉学科	78.4%	61.9%	55.4%	1.9%	65.3%
	教育福祉学科	59.5%	54.4%	83.8%		66.0%
	実践心理学科	73.2%	86.7%	55.2%	2.8%	72.1%
	人間社会学科				0.0%	0.0%
	計	71.1%	64.8%	64.9%	2.2%	66.9%
コミュニティ政策学部	コミュニティ政策学科	65.2%	82.4%	76.9%	16.5%	75.0%
看護栄養学部	看護学科	85.0%	88.0%	81.5%	77.6%	84.8%
	栄養学科	91.6%	87.0%			89.5%
	計	87.9%	87.6%	81.5%	77.6%	86.3%
国際コミュニケーション学部	人間環境学科		90.2%	86.3%	0.9%	88.4%
	経営コミュニケーション学科			92.2%	0.0%	92.2%
	文化コミュニケーション学科	81.2%	79.8%	86.2%	2.5%	82.4%
	計	81.2%	86.0%	88.3%	1.2%	86.2%
経営学部	経営学科	77.2%	91.2%			83.7%
	観光経営学科	75.4%	87.5%			79.2%
	計	76.9%	89.1%			82.3%
教育学部	こども教育学科	84.8%				84.8%
					全体計	75.7%

※対象者（1～3年次）の回収率

○アンケート総回収数 2,681 人（平成 24 年度回収数 2,606 人）

○総合福祉学部、コミュニティ政策学部及び国際コミュニケーション学部4年生はアンケートの実施対象ではないが、再履修等で下位学年科目実施時等での回答が見られる。

（4年生は、本報告では結果に含めていない。）

○結果報告の学部の並びは、同一キャンパス内やキャンパス間で比較分析を行いやすいよう一部変更した。

○人間社会学科は、回答数が0であったため、分析からは除外した。

○教育福祉学科、栄養学科、経営学科、観光経営学科、こども教育学科は完成年度を迎えていないため、対象学年は在籍する最上級学年までとなる。

○集計は、学部・学科別は全回答者で集計をした。

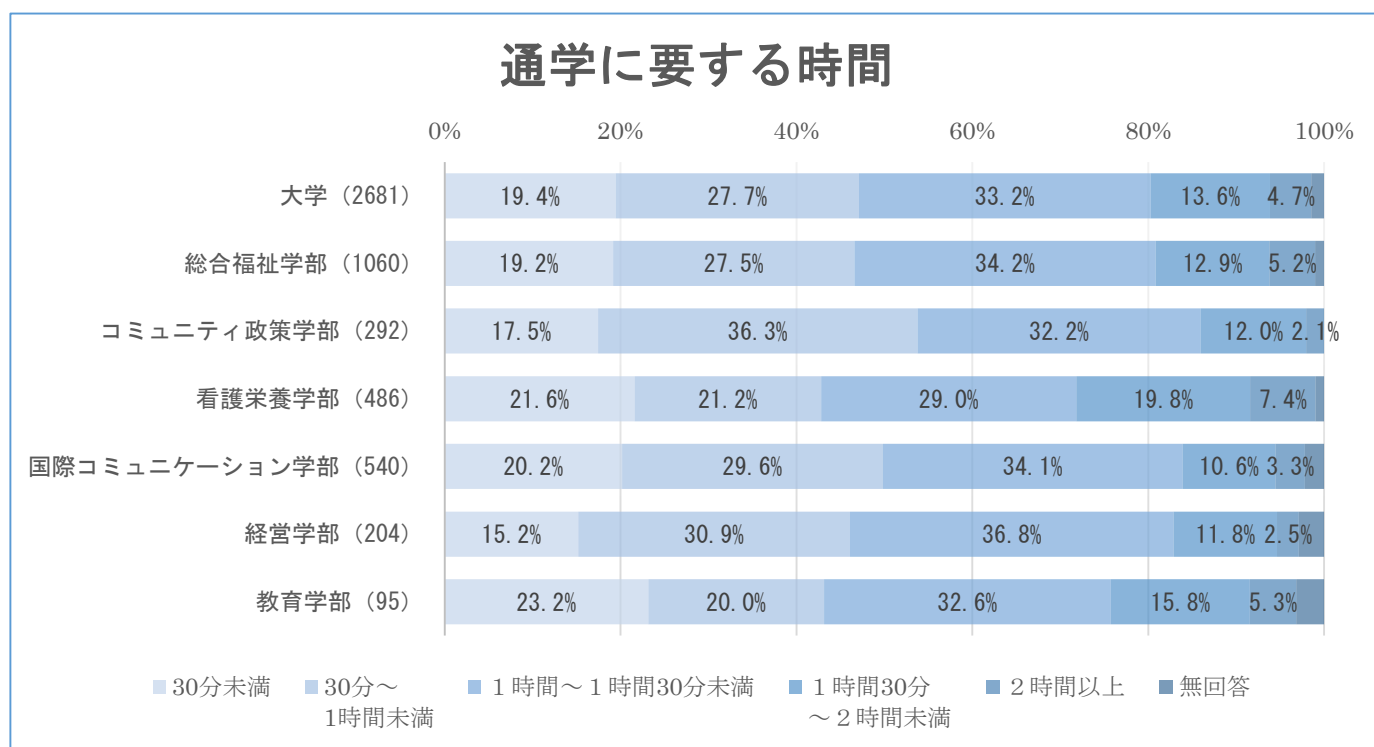
2. 通学に要する時間

Q2. あなたの居住地から大学まで、通学に要する時間はどれ位かかりますか（択一回答）

回答者の居住地から大学までの通学に要する時間を把握するため、集計を行った。大学全体では、1時間～1時間半未満の学生が最も多く33.2%、通学時間30分未満が19.4%、30分～1時間未満が27.7%であり、約半数(47.1%)が、通学時間1時間未満であった。また1時間30分以上～2時間未満は13.6%、2時間以上は4.7%であり、通学に長時間かけている学生も見受けられた。

学部別では、最も多いのは1時間～1時間30分未満となり、総合福祉学部(34.2%)、看護栄養学部(29.0%)、国際コミュニケーション学部(34.1%)、経営学部(36.8%)、教育学部(32.6%)である。コミュニティ政策学部は、30分～1時間未満が最も多く36.3%であった。

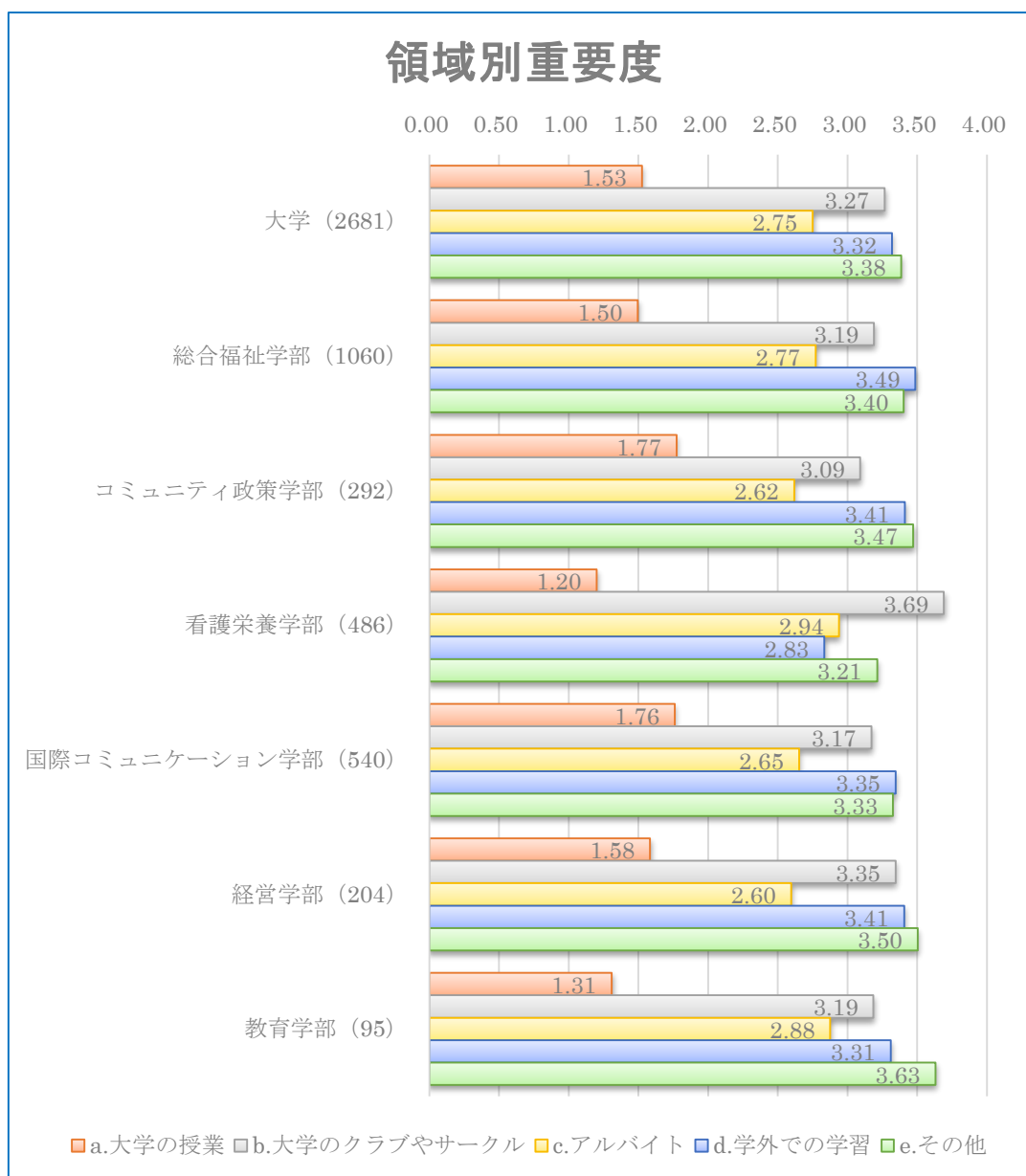
前年度の調査では、大学全体では、30分未満(21.2%)、30分～1時間未満(26.7%)、1時間～1時間30分未満(13.0%)、1時間30分～2時間未満(13.0%)、2時間以上(4.8%)となっており、いずれも今回調査結果は前回調査と同程度であった。



3. 領域ごとの学生生活の中での重要度

Q3. 次のそれぞれの領域は、あなたの現在の学生生活の中でどの位重要ですか。1～5位の順位をつけてください。(順位回答)

「大学の授業」「大学のクラブやサークル」「アルバイト」「学外での学習」「その他」の領域をどの位重要かの順位を回答した平均値である。大学全体や学部のいずれも、「大学の授業」の数値が低く、「大学のクラブやサークル」「学外での学習」「その他」の数値が高い。前年度の調査は、大学全体では、「大学の授業」2.17、「大学のクラブやサークル」2.70、「アルバイト」2.58、「学外での学習」2.89、「その他」3.67となっており、大学での授業は数値が下がったが、「学外での学習」などに重要度が増したと見られる。

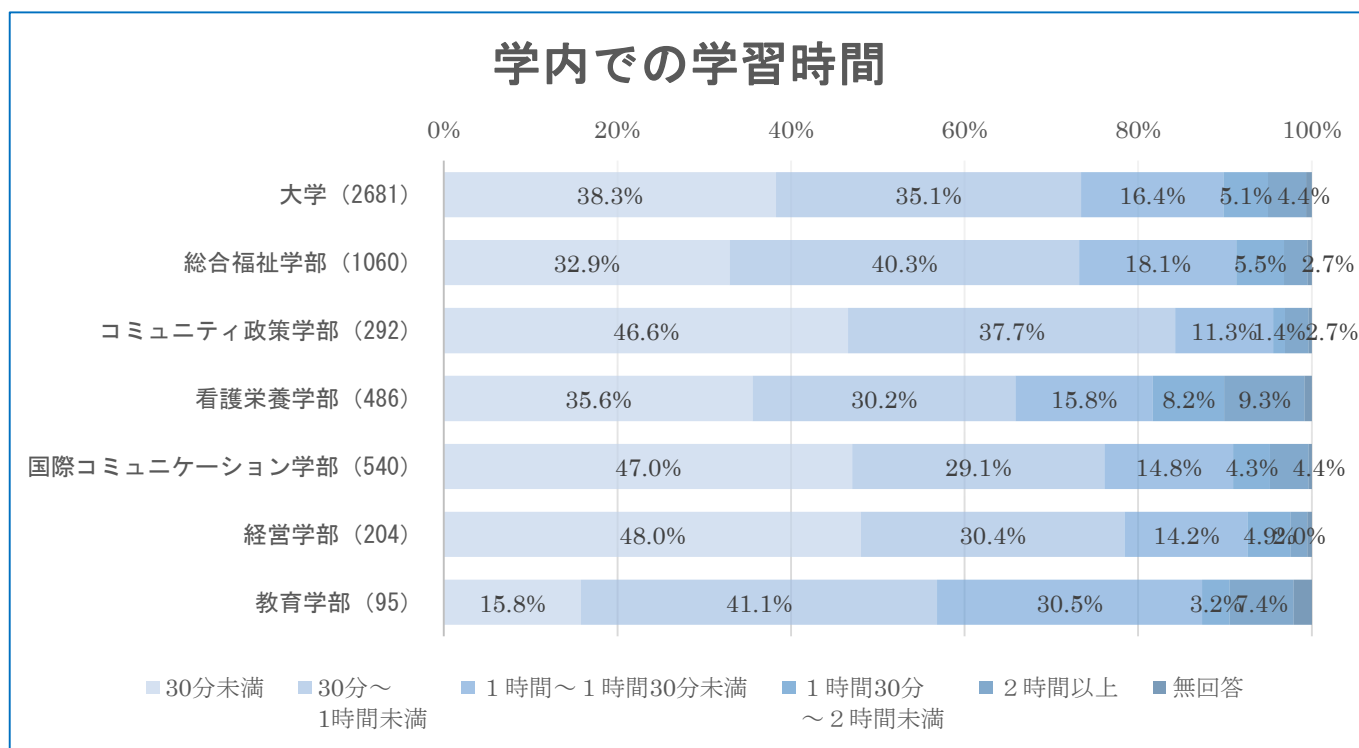


4. 学内での1日の平均自習時間

Q4. 大学で自習している1日の平均時間は、どれ位ですか。最もあてはまる番号に○をつけてください。(択一回答)

大学で自習している1日の平均時間を把握する設問であり、その分布表である。大学全体では、30分未満が38.3%と最も多く、次に多いのは30分～1時間未満の35.1%であった。また1時間～1時間30分未満は16.4%、1時間30分～2時間未満は5.1%、2時間以上は4.4%であり、約7割が1時間未満となっている。

学部別では、教育学部を除き、30分未満が最も多く、総合福祉学部(32.9%)、コミュニティ政策学部(46.6%)、看護栄養学部(35.6%)、国際コミュニケーション学部(47.0%)、経営学部(48.0%)となっている。教育学部は30分～1時間未満が最多層(41.1%)であった。



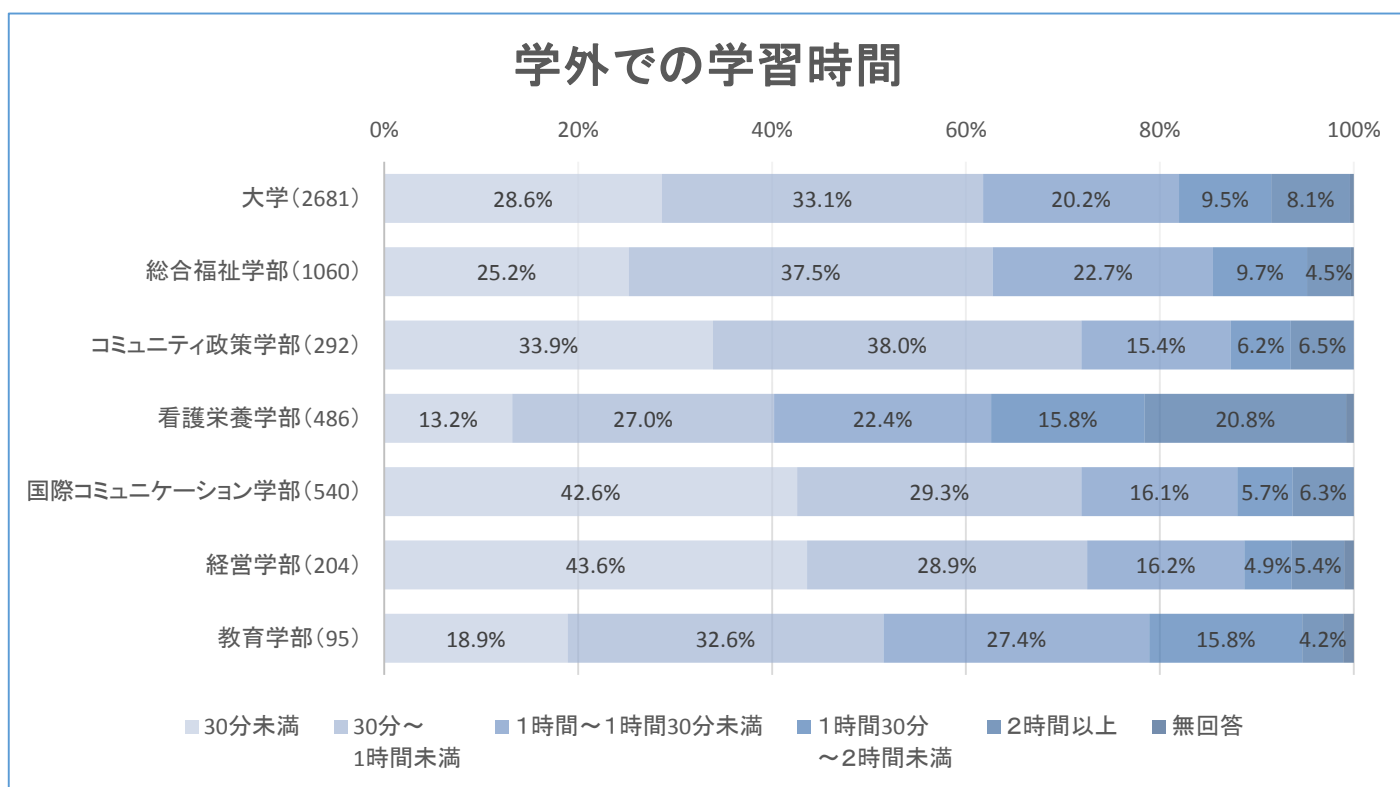
5. 学外での1日の平均自習時間

Q5. 大学外で自習している1日の平均時間は、どれ位ですか。最もあてはまる番号に○をつけてください。(択一回答)

大学外で自習している1日の平均時間を把握する設問であり、その分布表である。大学全体では、30分～1時間未満が33.1%と最も多く、次に多いのは30分未満の28.6%であった。

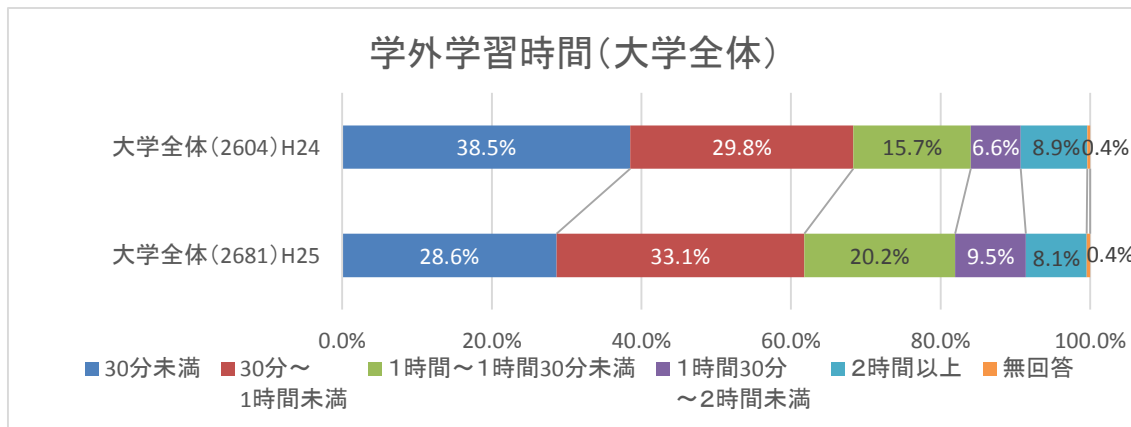
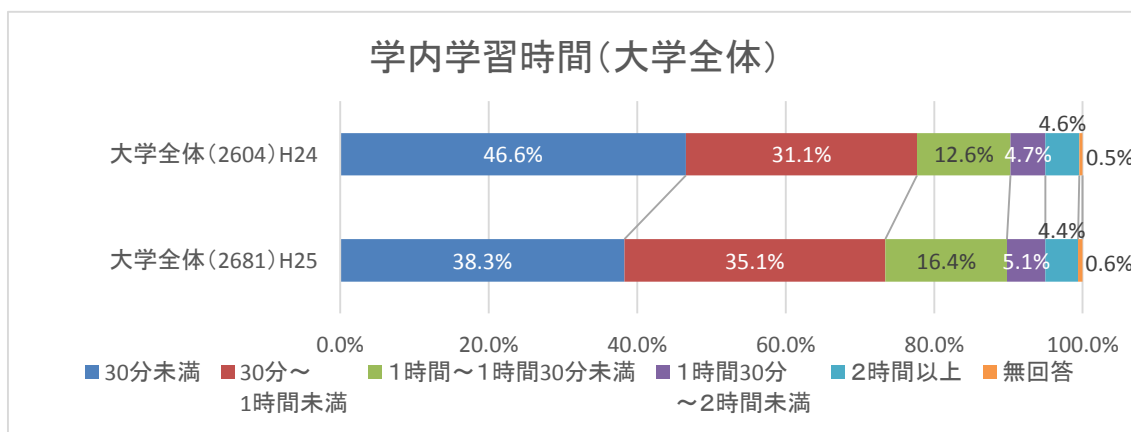
学部別では、総合福祉学部・コミュニティ政策学部・看護栄養学部・教育学部は30分～1時間未満が最も多く、総合福祉学部(37.5%)、コミュニティ政策学部(38.0%)、看護栄養学部(27.0%)、教育学部(32.6%)となっている。

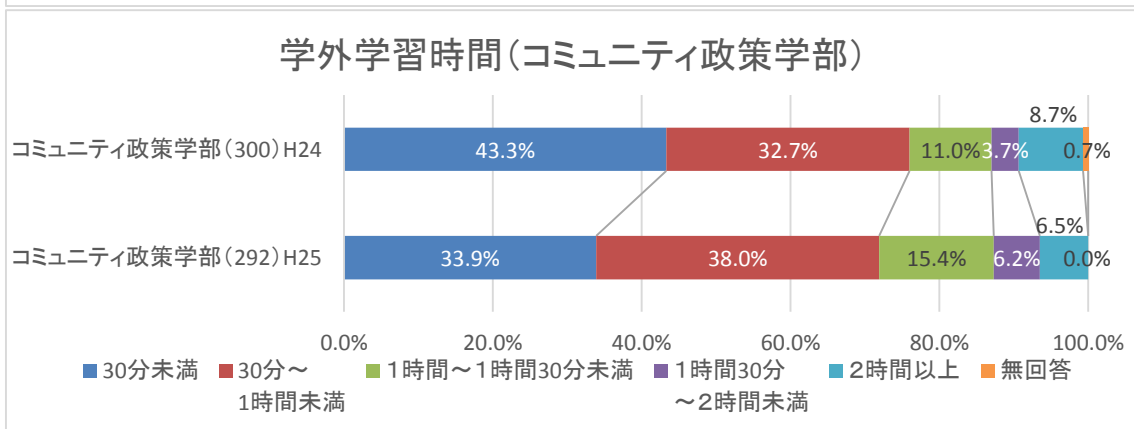
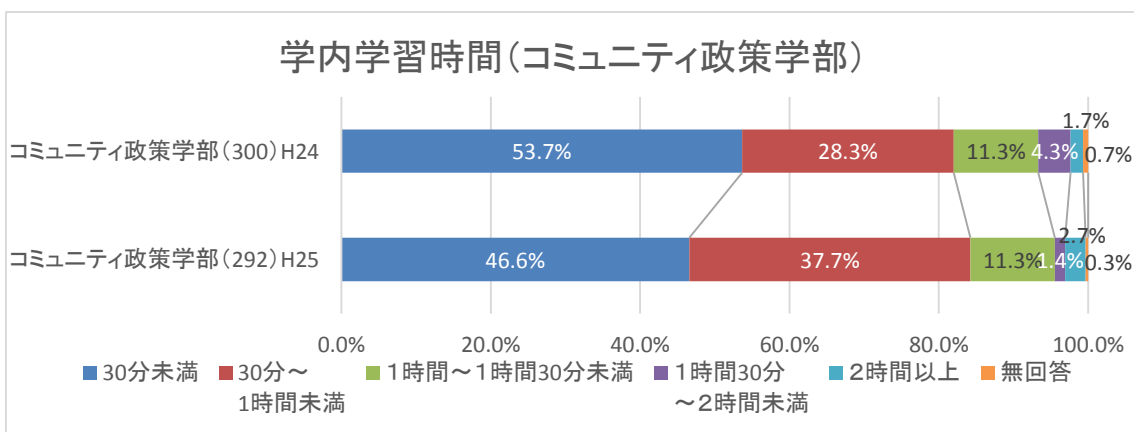
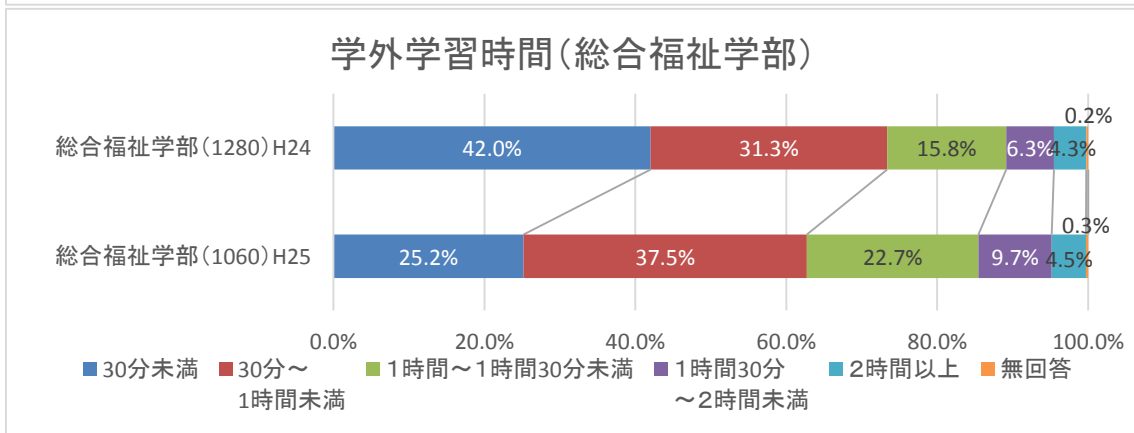
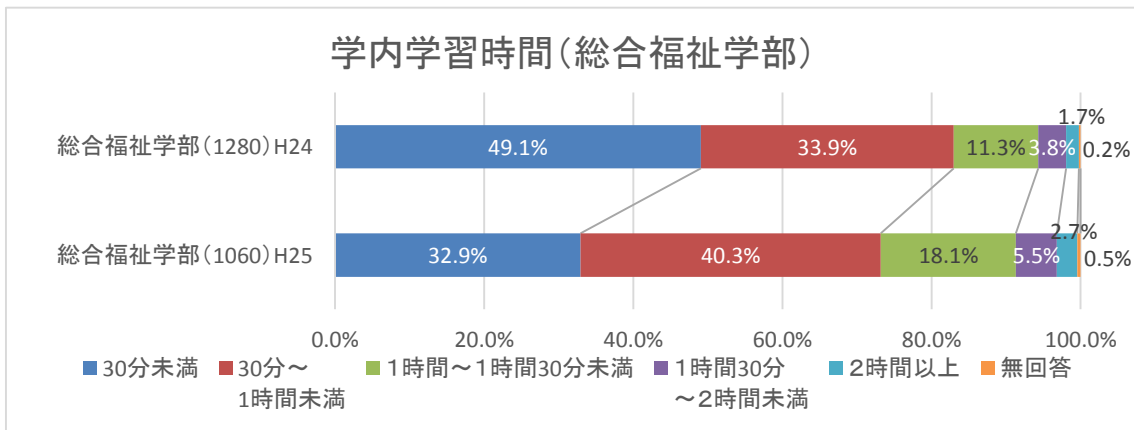
校内での1日の平均自習時間の分布と比較をすると、大学全体は学習時間1時間未満が学内では73.4%に対し、学外では61.7%であり、学外での学習時間が多く見られる。

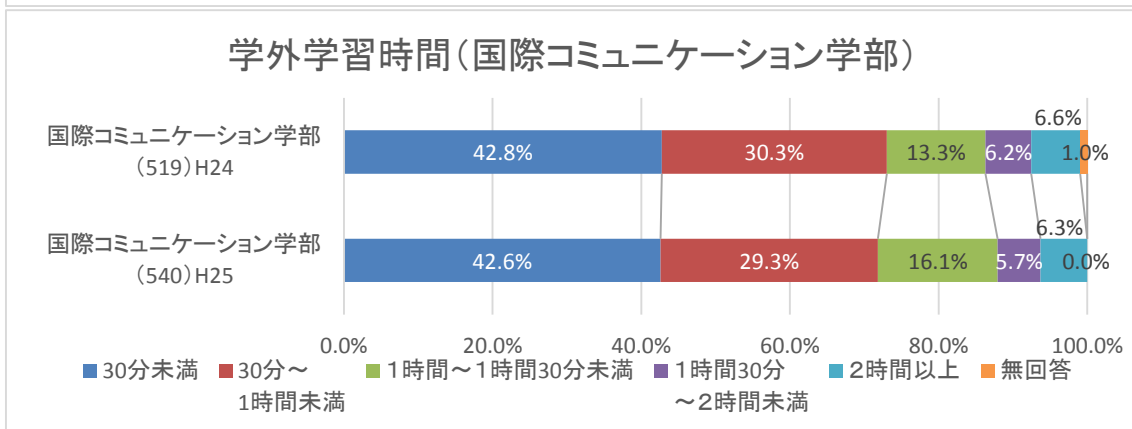
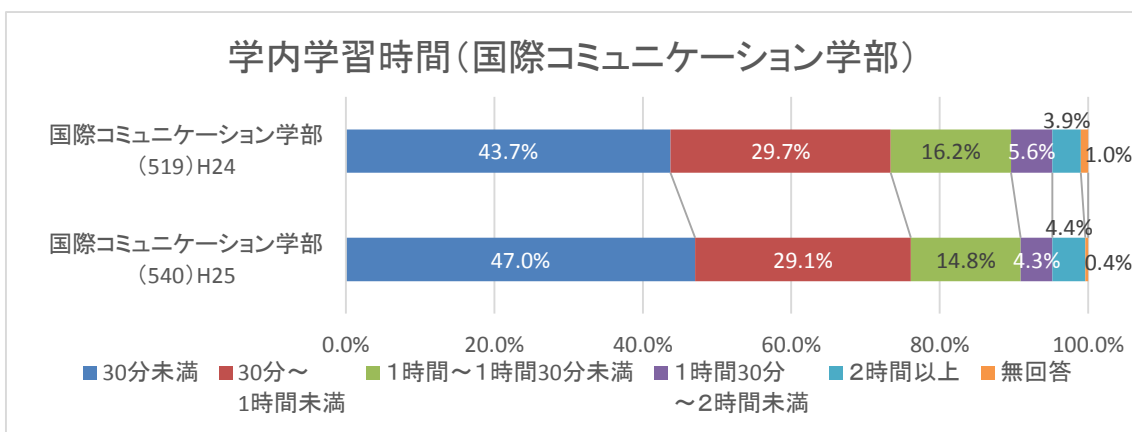
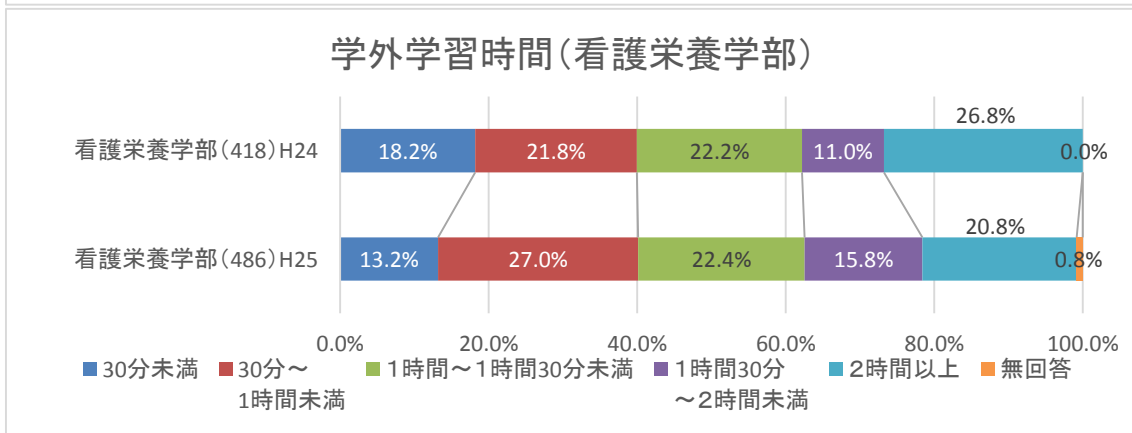
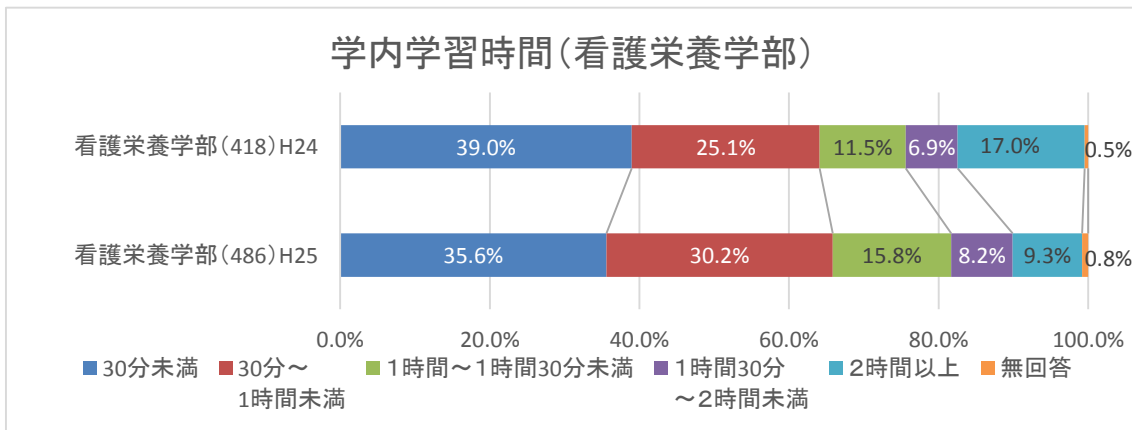


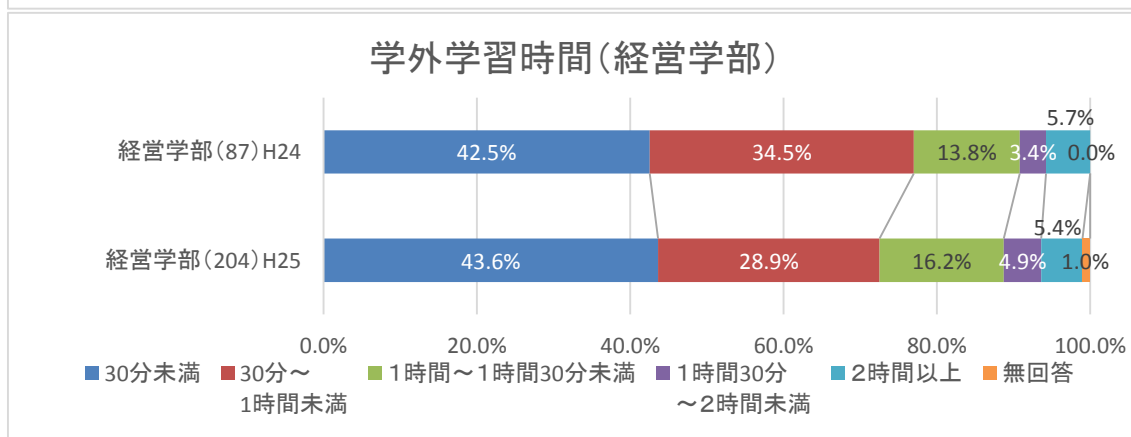
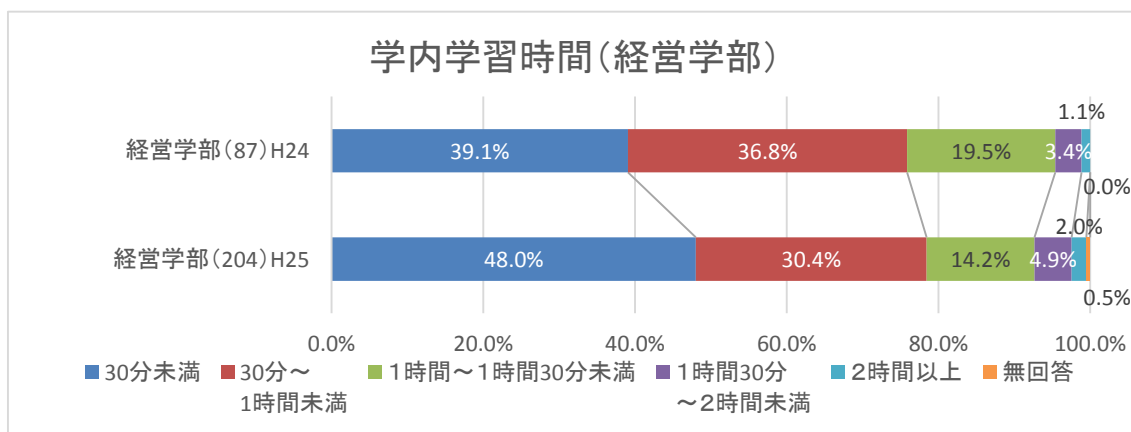
6. 学内及び学外の学習時間 経年変化

学内の学習時間及び学外の学習時間回答の経年比較を行った。平成 25 年度は平成 24 年度と比較をして、大学全体では、学内の学習時間の 30 未満が約 8%減少し、30 分～1 時間未満や、1 時間～1 時間 30 分未満がそれぞれ 4%増加している。学外の学習時間は、大学全体は、30 未満が約 10%減少し、特に 1 時間～1 時間 30 分未満が 5%増えており、学習時間の増加が見られる。



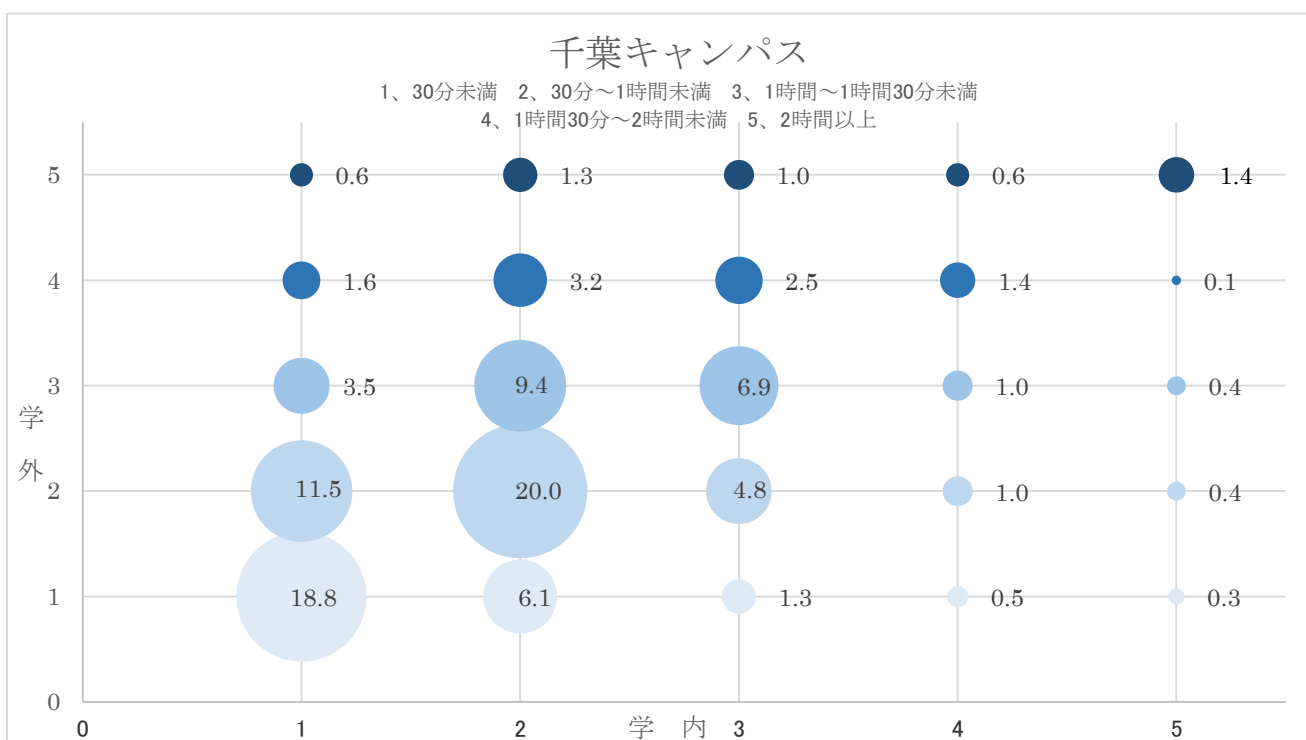
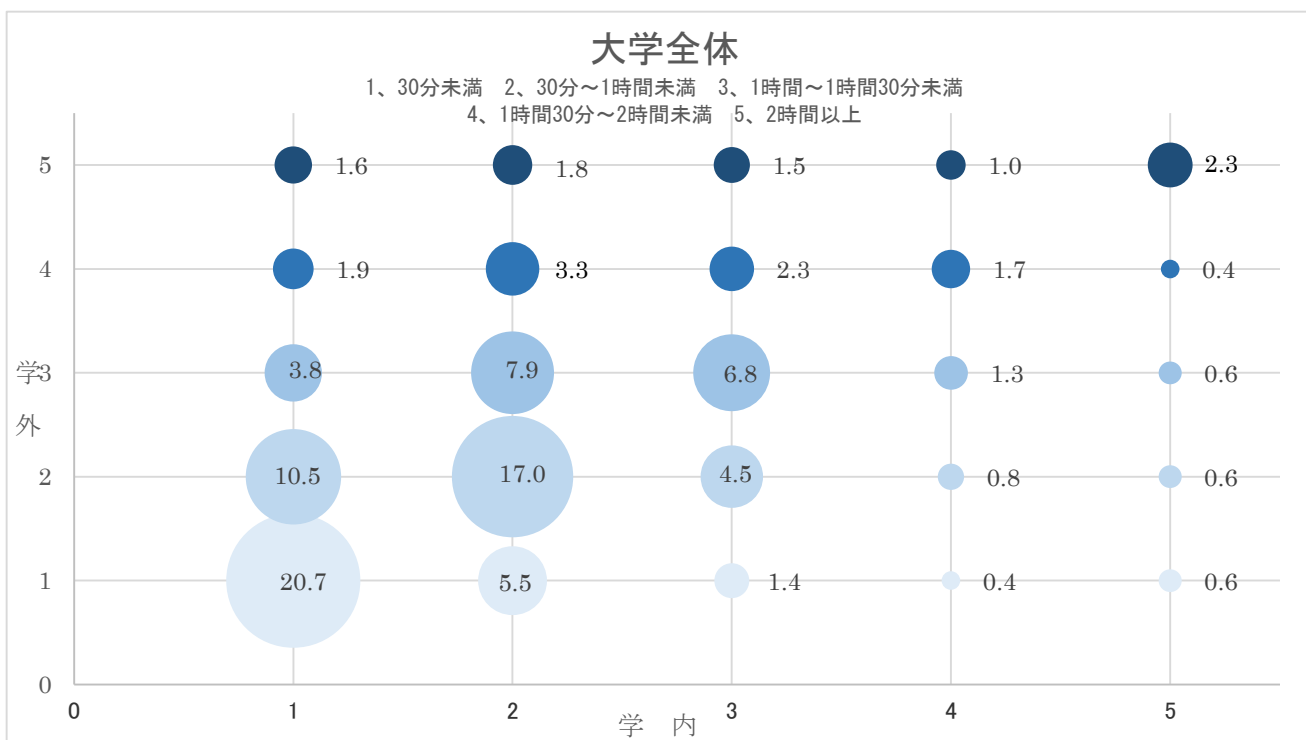




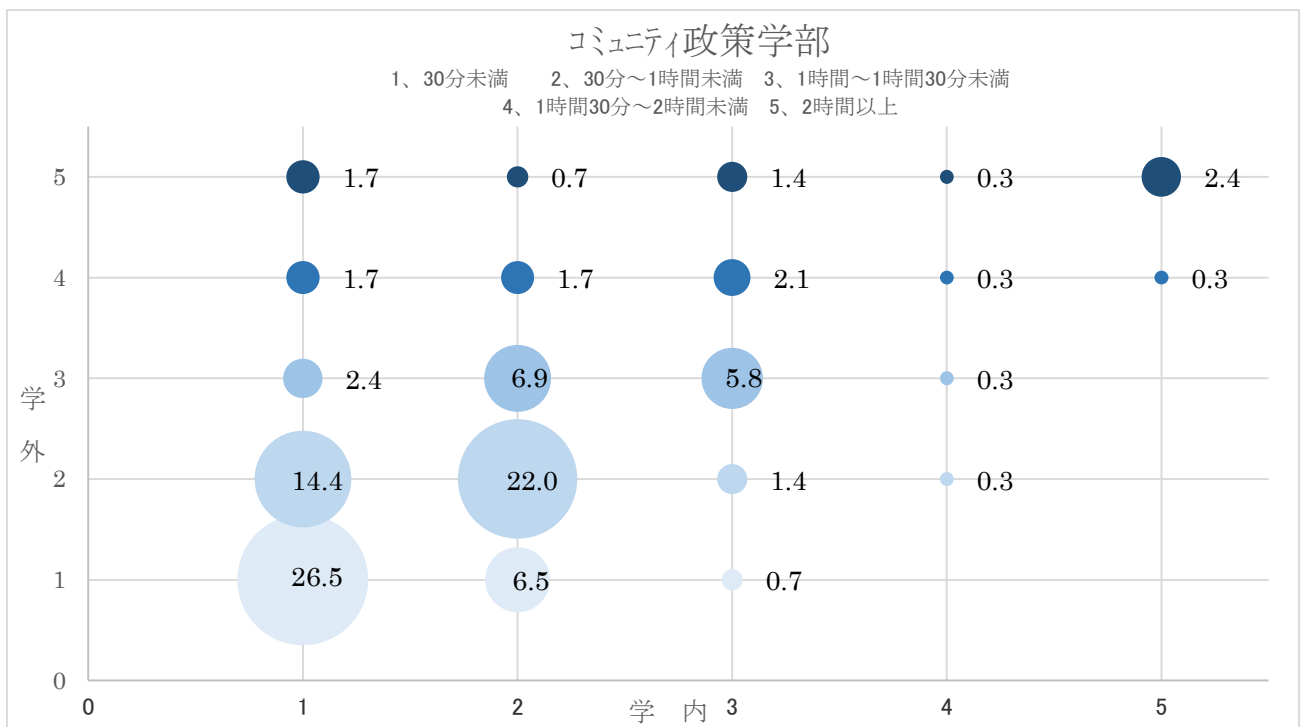
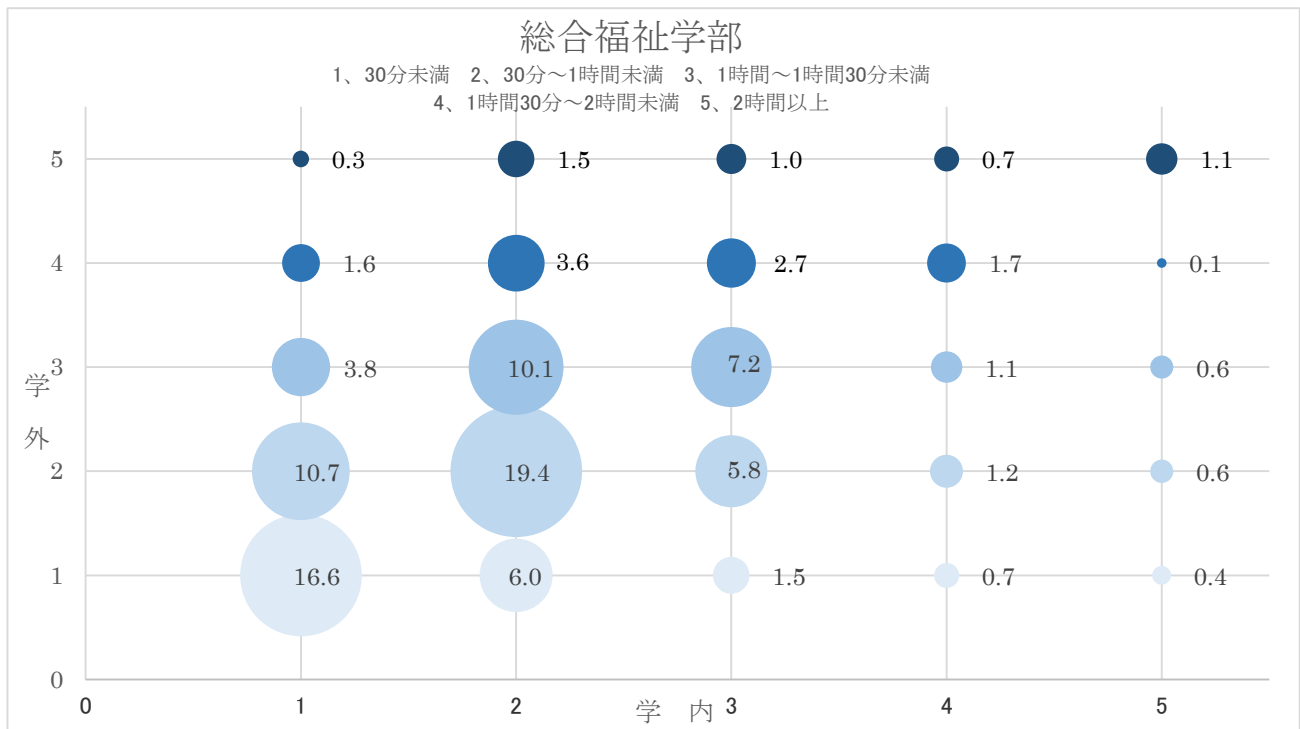


7. 学内及び学外の学習時間（1）

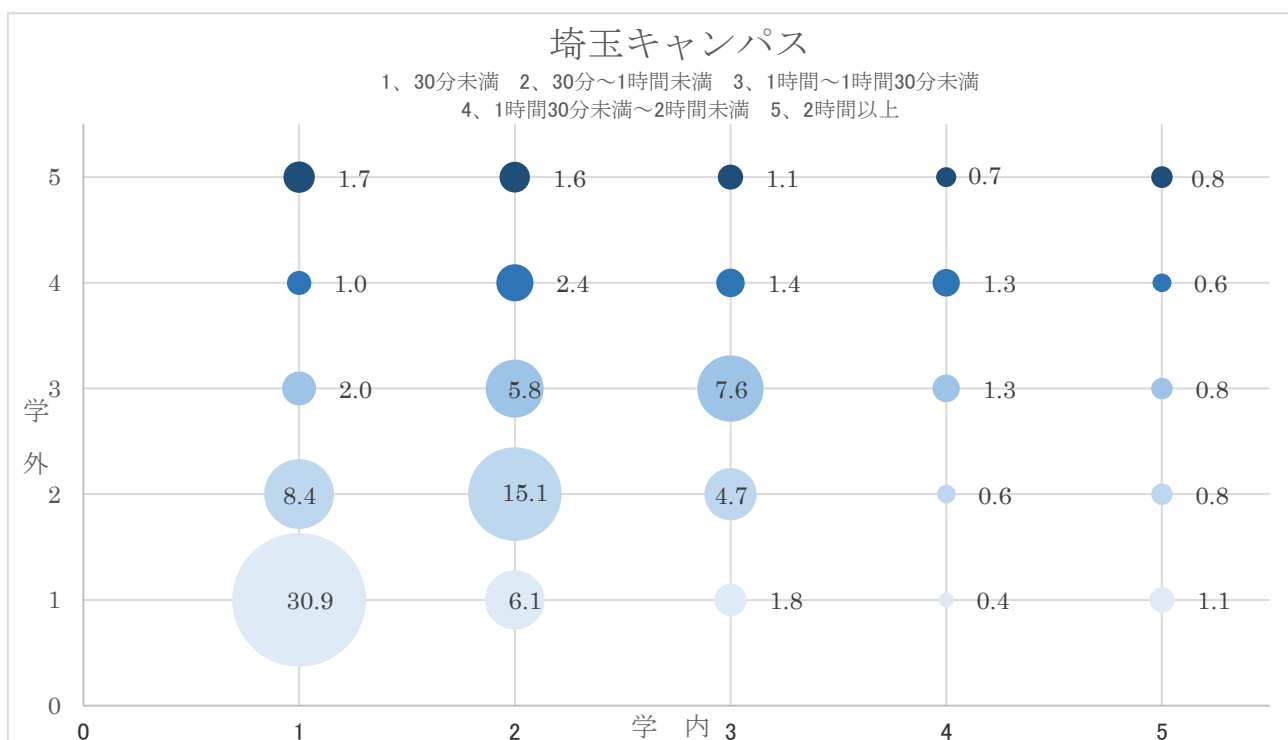
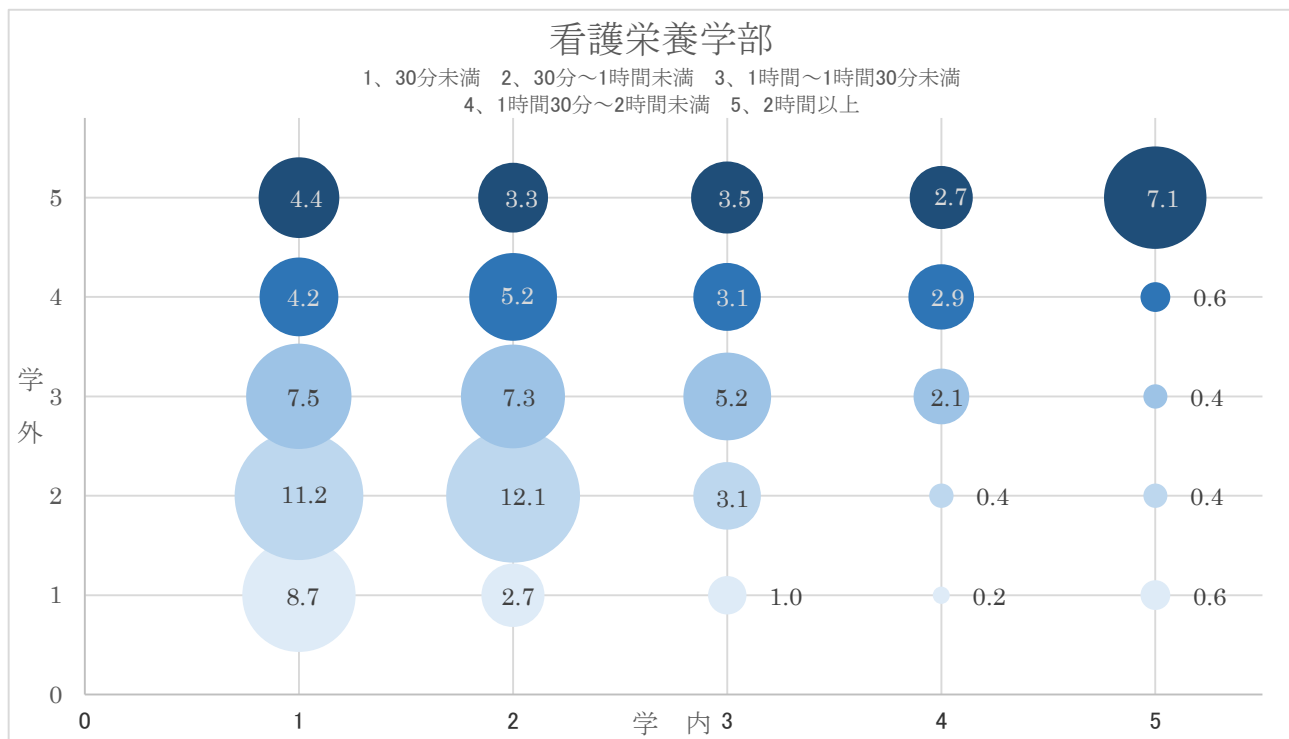
学内の学習時間及び学外の学習時間回答のクロスをバブルチャートで作成を行った。バブルチャート内の数字は、%を表している。大学全体では、学内の学習時間・学外の学習時間とも 30分未満が 20.7%となり、最多層である。前年度は、同じ層の割合は 28.0%であることから、比較して学習時間が増えているとみられる。



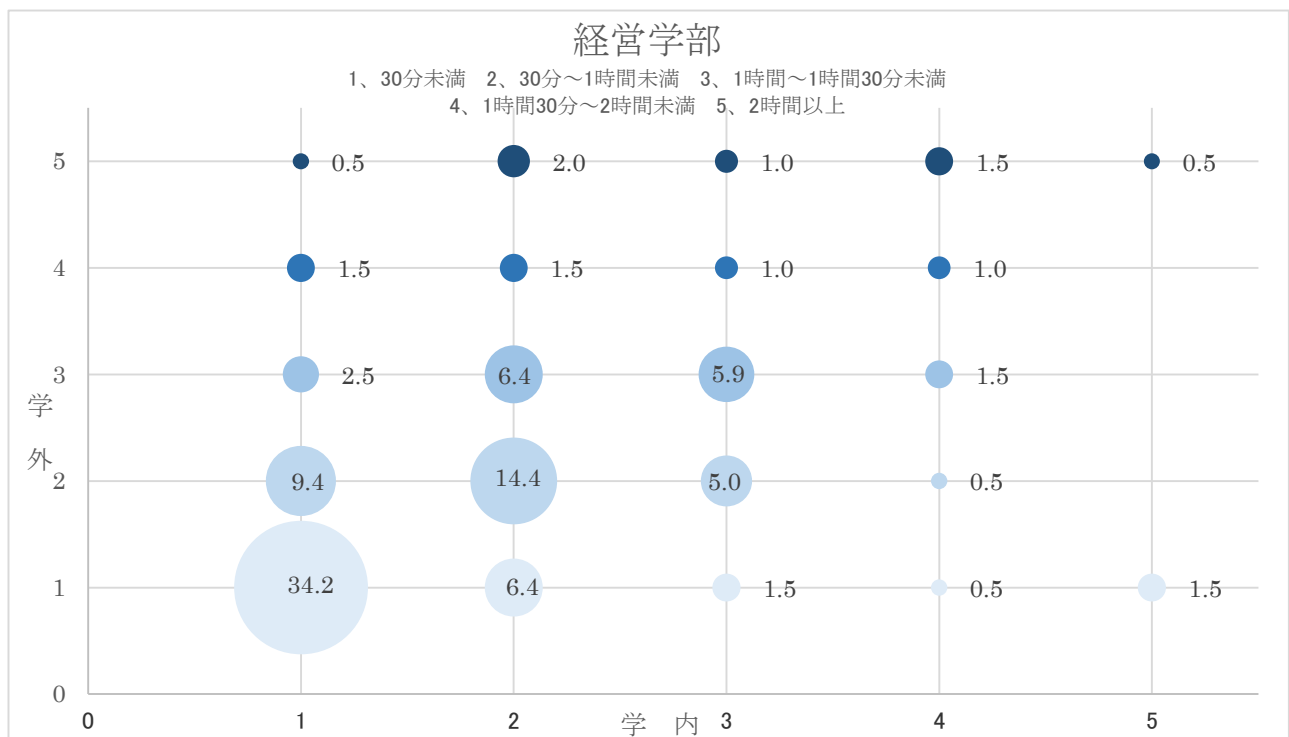
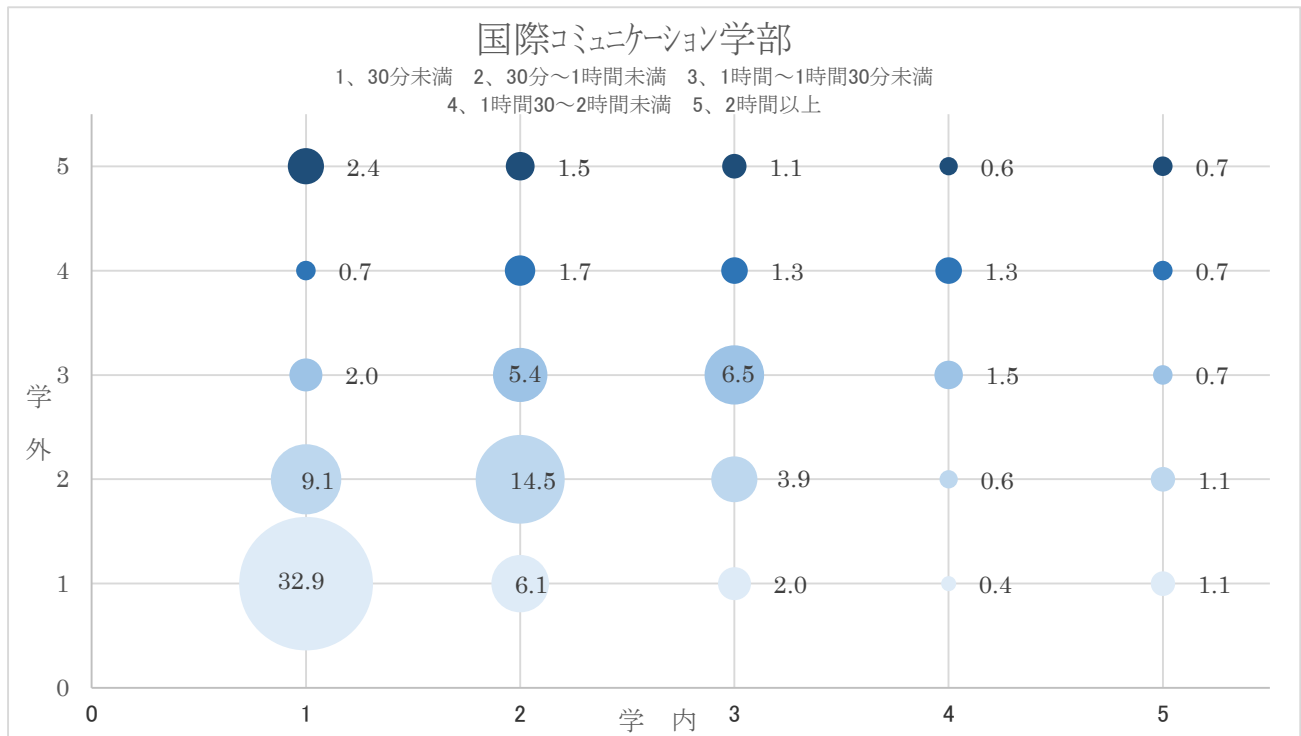
7. 学内及び学外の学習時間（2）



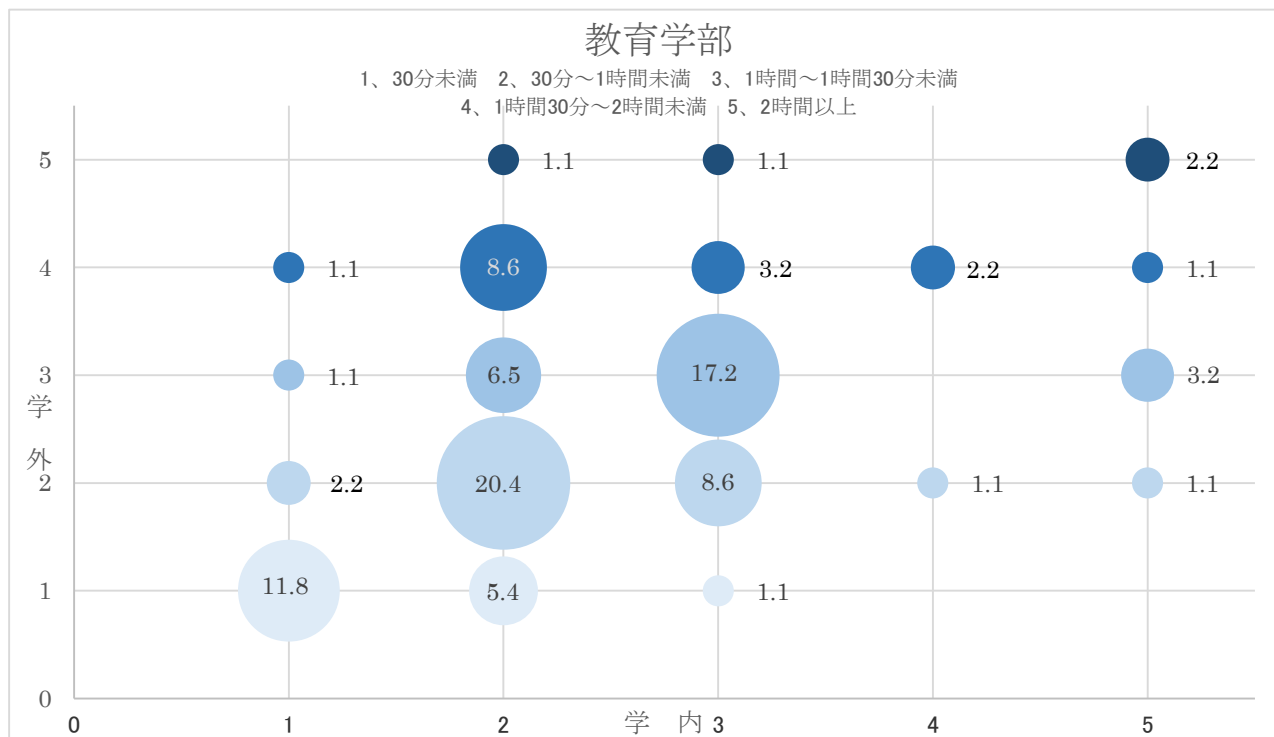
7. 学内及び学外の学習時間（3）



7. 学内及び学外の学習時間（4）



7. 学内及び学外の学習時間（5）



授業時間以外の学習に関する調査(2013年度)

本調査について

この調査は、みなさんの大学での学びに対する変化を継続的に追跡し、大学がどのような学習支援や教育サービスを提供していくべきかを明らかにするための基礎資料とするものです。率直に教えてください。学業成績や他の調査と合わせて継続的に分析するために、学籍番号を記入していただきます。回答は、すべて統計的に処理しますので、皆さんのプライバシーが知られる可能性は全くありません。安心して、ありのままを教えてください。

2013年11月

淑徳大学 学長 足立 勲

☆ 既にこの調査を回答した人は、再び回答する必要はありません。

あなたの学籍番号をお書きください。

--	--	--	--	--	--

Q1 あなた自身のことについて伺います。a. ~d. の各項目について該当する番号に○印をつけてください。

- a. 性別 … 1. 男 2. 女
- b. 学年 … 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 科目等履修生
- c. 学部 … 1. 総合福祉学部 2. コミュニティ政策学部 3. 看護栄養学部
4. 国際コミュニケーション学部 5. 経営学部 6. 教育学部
- d. 学科 … 1. 社会福祉学科 2. 教育福祉学科 3. 実践心理学科
4. 人間社会学科 5. コミュニティ政策学科 6. 看護学科
7. 栄養学科 8. 人間環境学科 9. 経営コミュニケーション学科
10. 文化コミュニケーション学科 11. 経営学科
12. 観光経営学科 13. こども教育学科

Q2 あなたの居住地から大学まで、通学に要する時間はどれ位かかりますか。最もあてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|
| 1. 30分未満 | 2. 30分～1時間未満 | 3. 1時間～1時間30分未満 |
| 4. 1時間30分～2時間未満 | 5. 2時間以上 | |

Q3 次のそれぞれの領域は、あなたの現在の学生生活の中でどの位重要ですか。1位から5位の順位をつけてください。

- a. 大学の授業 _____ 位
- b. 大学のクラブやサークル _____ 位
- c. アルバイト _____ 位
- d. 学外での学習 _____ 位
- e. その他 () _____ 位

Q4 大学で自習している一日の平均時間は、どれ位ですか。最もあてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|
| 1. 30分未満 | 2. 30分～1時間未満 | 3. 1時間～1時間30分未満 |
| 4. 1時間30分～2時間未満 | 5. 2時間以上 | |

Q5 大学外で学習している一日の平均時間は、どれ位ですか。最もあてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|
| 1. 30分未満 | 2. 30分～1時間未満 | 3. 1時間～1時間30分未満 |
| 4. 1時間30分～2時間未満 | 5. 2時間以上 | |

☆ 以上で質問は終わりです。ありがとうございました。 ☆